土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　火の山川　通常砂防事業に伴う測量・地質調査・設計業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor.No.4	**調査位置**	広島県山県郡北広島町中山地内			**北緯**	34° 44′ 12.8617″
発注機関	広島県西部建設事務所安芸太田支所			**調査期間**	2019年 12月 23日 ～ 2019年 12月 24日	**東経**	132° 29′ 52.5246″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 457.90m	**角度**	180° 上 90° 下 0° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 44°
総削孔長	5.00m					**使用機種**	**試錐機**：東邦DO-C
							エンジン：ヤンマーNFD13　**ポンプ**：東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1	456.95	0.95		礫混じり砂		褐				心10～60mmの亜角礫～亜円礫を10～20%混入。基質は未固結なシルト混り中粒砂～粗粒砂で,含水は小。全体に植物根を混入する。	
	456.20	1.70		強風化花崗斑岩		褐				指で崩せる土柱状コア(砂質土状)を主体とするDL級岩盤。	
2	455.90	2.00		花崗斑岩		灰				ハンマー軽打で金属音がする長柱状コア主体。岩石組織は明瞭。CM級岩盤。	12/23
	455.65	2.25		風化花崗斑岩		灰					
	455.40	2.50		風化花崗斑岩		灰				指で何とか砕ける固結マサ状コアを主体とするDH級岩盤。	
3				花崗斑岩		灰				ハンマー軽打で金属音がする短柱状コア主体だが深度2.45～2.50m間に角礫状コアを挟む。CL級岩盤。	
4										ハンマー軽打で金属音がする長～短柱状コア。深度3.45～3.50m間,深度3.80～3.95m間は，固結マサ状コアを挟む。深度4.00～4.50m間の高角度亀裂沿いが礫状～片状となる。CM級岩盤。	
5	452.90	5.00									12/24

標準貫入試験

深度－N値図 (0 10 20 30 40 50)	N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
	14	1.15	5	5	4	14/300		
		1.45						
	136	2.10	35	15	10	50/110	110	
		2.21						
		3.00	貫入	不能		50/0		
		3.00						
		4.00	貫入	不能		50/0		
		4.00						
		5.00	貫入	不能		50/0		
		5.00						

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験　**原位置試験**

削孔月日